

○一括審議案件に対する意見等について

資料3

事業名：一般国道19号 桜沢改良

意見・質問	回答
意見無し	—

事業名：一般国道153号 豊田西バイパス

意見・質問	回答
意見無し	—

事業名：一般国道156号 大和改良

意見・質問	回答
意見無し	—

事業名：下田港防波堤整備事業

意見・質問	回答
事業の重要性はわかるが、防波堤の整備規模が金額だけの表示だとわかりにくい。他の事業と比較するなどわかりやすくしてほしい。	説明資料P2の事業の概要を示すページに「防波堤断面」及び「他の事業（御前崎港防波堤事業）との比較」を追加しました。

事業名：四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業

意見・質問	回答
関係者調整結果に対応するための増額を当事業で全て負担することについての考え方を教えてほしい。	本件の増額費用は、臨港道路の整備に必要な用地を関係者（三重県北部浄化センター）から取得するために調整を行った結果、必要となったものです。 この調整は、臨港道路が三重県北部浄化センターの土地を通過するために必要な調整であり、増額費用については、原因者の当該事業にて負担することが妥当であると考えています。
臨港道路がみえ川越IC部で国道23号に接続すると、霞大橋交差点の負荷は減るが、みえ川越ICのある南福崎交差点に負荷がかかり、渋滞することが懸念される。事業部間の連携はとっているのか。	臨港道路は臨海橋交差点で県道桑名四日市線に接続し、みえ川越IC交差点を經由して、南福崎交差点で国道23号に至ります。 臨港道路が県道桑名四日市線に接続することにより、交通量が増えることが想定されることから、臨海橋交差点から南福崎交差点間において、現在、臨海橋交差点の改良や南福崎交差点の右折車線数の追加（2車線化）等、交通容量を踏まえた協議を実施しているところです。（別添参照） （なお、臨港道路からの車は国道23号に流入する前に伊勢湾岸「みえ川越IC」に入る構造となっています）。 引き続き、事業部間の連携に加え三重県等関係機関とも連携して対応していきたいと考えています。

交通量増加に伴う臨海橋～南福崎交差点間の対応について

別添資料

臨港道路の接続にあたって

- 臨港道路が接続することによる交通量の増加に対応するため、臨海橋交差点から南福崎交差点間では、次の取組みについて協議を実施中。
 - ⇒ 南福崎交差点では国道23号名古屋方面に向かう右折車線数の追加(1車線→2車線)
 - ⇒ みえ川越ICにおいては臨港道路に向かう右折レーン長の延伸
 - ⇒ 県道桑名四日市線では国道23号から臨港道路に向かう車線数の追加(1車線→2車線)

